国立国語研究所学術情報リポジトリ

Coverpage and Table of Contents

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2018-03-20
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/1467

言語資源活用ワークショップ 2016

発表論文集

2017 年 3 月 6 日 (月) 『語彙資源活用シンポジウム』 2017 年 3 月 7・8 日 (火・水) 『言語資源活用ワークショップ 2016』

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立国語研究所 コーパス開発センター 編

Programme

Programme:語彙資源活用シンポジウム

2017年3月6日(月)

【セッション 1	1】 (2F 講堂)
10:10-10:15	趣旨説明
10:15-10:45	『UniDic』の拡張計画
	岡照晃 (国立国語研究所)
10:45-11:15	単語分かち書き用辞書『mecab-ipadic-NEologd』を公開して得た
	知見について
	佐藤敏紀 (LINE)
11:15-11:45	
	スチューニング
	北浦雅子・紀伊馬章 (ジャストシステム)
11:45-13:00	
【セッション2	2】 (2F 講堂)
13:00-13:30	『JUMAN++』の大規模語彙獲得へ向けた取り組み
	森田一 (京都大学)
13:30-14:00	『分類語彙表』の特徴と問題点
	山崎誠 (国立国語研究所)
14:00-14:15	休憩
【セッション:	B】 (2F 講堂)
14:15-14:45	『日本語歴史コーパス』に出現した新規語の『UniDic』への登録に
	ついて
	鴻野知暁 (国立国語研究所)
14:45-15:15	『日本国語大辞典』の編集方法――これまでとこれから
	佐藤宏 (小学館)
15:15-15:45	中型国語辞典『大辞林』編集と見出し語の収集・選定について――未
	知語・新語を中心に
	山本康一 (三省堂辞書出版部)
15:45-16:00	休憩
【パネルセッシ	νョン】 (2F 講堂)
16:00-17:00	パネルセッション・総合討論

Programme:言語資源活用ワークショップ 2016

2017年3月7日(火)

10:00-10:15	■挨 拶 (2F 講堂) 前川喜久雄
10:15-11:05	■口頭発表 A グループ (2F 講堂)
	[O-A-1]
	国語教科書と高校生作文の複文構造比較従属節の構造と節形式の
	量的比較—
	松本理美 (立命館大:学生)
	[O-A-2]
	友人への「断り」に対する評価に関する質的考察 ——日本語母語話者
	と中国人日本語話者の評価を通して—
11:05-11:55	■招待講演 (2F 講堂)
	[I-1]
	講演・講義の音声認識と字幕作成へのコーパスの活用
	秋田祐哉 (京都大学)
12:00-13:00	休憩
13:30-15:00	■『国語研日本語ウェブコーパス』検索系『梵天』デモ $(2{ m F}$ セミナー
	室 238 室)

13:00-14:15	■ポスター発表 A グループ (2F フロア・多目的室) [P-A-1]
	もし小学生が『現代日本語書き言葉均衡コーパス』並みに漢字を使っ たら
	今田水穂 (文部科学省) [P-A-2]
	コーパス構築における発話アライメントの現状
	[P-A-3]
	発話文への発話者情報付与の基本設計 — 『現代日本語書き言葉均衡
	コーパス』収録の小説を対象に―
	宮嵜由美・柏野和佳子・山崎誠 (国語研)
	[P-A-4]
	夢梅本『倭玉篇』全文テキストデータベースの構築
	高橋大希・劉冠偉 (北海道大:学生)・池田証壽 (北海道大)
	[P-A-5]
	『日本語諸方言コーパス』の構築について
	木部暢子・佐藤久美子・中西太郎 (国語研)
	中澤光平 (与那国町与那国語辞典編集業務嘱託員)
	[P-A-6]
	相談における談話構造 ――修辞機能と脱文脈化の観点からの分析――
	田中弥生 (国語研・東京大:学生)
	[P-A-7]
	『UniDic』と『分類語彙表』の見出し対応表データの構築
	近藤明日子 (国語研)・田中牧郎 (明治大)
	『名大会話コーパス』の比較に基づく教室談話における「中途終了型 発話」の特徴
	矢田真菜 (東京学芸大:学生)
14:15-14:20	休憩 (ポスター切替)

14:20-15:35	■ポスター発表 B グループ (2F フロア・多目的室) [P-B-1]
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	[P-B-2]
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』に対する分類語彙表番号アノ
	『妖パロ本品音で音楽均関コーパス』に対するガ 類品楽衣笛 ラブブ テーションの試行
	加藤祥・浅原正幸・山崎誠 (国語研)
	[P-B-3]
	- 「大規模日常会話コーパス」プロジェクト──コーパスに基づく話し
	言葉の多角的研究—
	[P-B-4]
	日本語語構成情報データベースの構築
	淺尾仁彦 (情報通信研究機構)
	[P-B-5]
	発話文自動生成のための日本語表現文型辞書の作成
	夏目和子(名古屋大)・刀山将大(名古屋大:学生)・佐藤理史(名古屋大)
	[P-B-6]
	スマホで古辞書 ――『篆隷万象名義』の IDS 検索を例に――
	劉冠偉・李媛 (北海道大:学生)・池田証壽 (北海道大)
	機械翻訳用超大規模辞書データ資源
	春遍雀來 (日中韓辭典研究所)
	[P-B-8]
	モンゴル語アクセント研究のためのデータベース
	玉栄 (内モンゴル大・国語研)・西川賢哉・前川喜久雄 (国語研)
	[P-B-9]
	多重の読みを持つテキストのコーパス化
	小木曽智信 (国語研)
15:35-15:45	休憩

15:45-17:25	■ロ頭発表 B グループ (2F 講堂)
	[O-B-1]
	次元形容詞にみる母語話者らしい日本語形容詞の使用
	西内沙恵 (国語研・立教大)
	[O-B-2]
	日本語コーパスの包括的検索環境の実現に向けて
	前川喜久雄・浅原正幸・小木曽智信・小磯花絵・木部暢子・迫田久美子 (国語研
	[O-B-3]
	機能語用例文データベース『はごろも』の今後の展開
	小西円・山崎誠 (国語研)・江田すみれ (日本女子大)
	建石始 (神戸女学院大)・中俣尚己 (京都教育大)・李在鎬 (早稲田大)
	[O-B-4]
	日本語学習者コーパスの教育応用における留意点―『多言語母語の
	日本語学習者横断コーパス』に見る母語話者 L1 産出データの安定性
	検証を中心に―
18:00-19:30	■懇親会

2017年3月8日(水)

10:10-11:00	■ロ頭発表 C グループ (2F 講堂) [O-C-1]
	漢語の仮名表記—実態と背景—
	[O-C-2]
	『日本語歴史コーパス』短単位アノテーション作業効率化に向けた形
	態素解析用辞書『UniDic』の段階的特殊化の検討—近松コーパスを
	例として―
11:00-11:50	■招待講演 (2F 講堂)
	[I-2]
	言語資源の設計・再設計と言語資源を活用した実習授業の設計
	松吉俊 (電通大)
11:50-13:00	休憩
13:00-15:30	■『国語研日本語ウェブコーパス』検索系『梵天』デモ (2F セミナー
	室 238 室)

13:00-14:15	■ポスター発表 C グループ (2F フロア・多目的室) [P-C-1] 全文検索システム『ひまわり』における言語分析支援機能の拡張
	山口昌也 (国語研) [P-C-2]
	児童生徒の「手」作文に於ける経年変化の計量的分析
	阿部藤子 (東京家政大)・今田水穂 (文部科学省)・宗我部義則 (お茶の水女子大付属中)
	富士原紀絵 (お茶の水女子大)・松崎史周 (日本女子体育大)・宮城信 (富山大)
	[P-C-3] 『日本語日常会話コーパス』収録の進捗状況
	
	伝康晴 (千葉大)・小磯花絵 (国語研)
	[P-C-4]
	『分類語彙表』の類義語と分散表現を利用した all-words 語義曖昧 性解消
	[P-C-5] 形態素解析ソフトウェア 『Web 茶まめ』の改良と Web API の試 作
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を用いた「 \sim ていく」「 \sim てくる」構文の意味分析
	加藤麟太郎 (東京大:学生)・藤井聖子 (東京大) [P-C-7]
	明治初期教科書『物理階梯』のコーパス作成による語彙の考察
	[P-C-8]
	話し言葉コーパスの転記タグ:『多言語母語の日本語学習者横断コー パス』と『日本語話し言葉コーパス』の比較
	西川賢哉 (国語研) [P-C-9]
	『日本語日常会話コーパス』の転記基準と作業工程
	徳永弘子 (国語研・東京電機大)・小磯花絵 (国語研)

ix

休憩 (ポスター切替)

14:15-14:20

14:20-15:35	■ポスター発表 D グループ (2F フロア・多目的室) [P-D-1] 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』と『分類語彙表』を利用した漢字 3 文字略熟語の抽出
	[P-D-2]
	名詞項構造付与データの構築
	[P-D-3]
	『名大会話コーパス』中納言版・ひまわり版公開データの作成
	柏野和佳子・西川賢哉・小磯花絵 (国語研 ₎ [P-D-4]
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』に対する節の意味分類情報アノ
	テーション――基準策定,仕様書作成の必要性について――
	松本理美 (立命館大:学生)・浅原正幸 (国語研)・有田節子 (立命館大)
	[P-D-5]
	『日本語話し言葉コーパス』における発声様式の自動分類
	森大毅 (宇都宮大)・藤本雅子 (国語研)・浅井拓也 (北陸先端大:学生)・前川喜久雄 (国語研)
	[P-D-6]
	近代文語文の通時的変化の分析 ――語種率・品詞率に着目して――
	近藤明日子 (国語研)
	[P-D-7]
	結合の強度を測る指標としての $\operatorname{Log-r}$ の有用性:日・英語のバイグ
	ラムデータに基づく MI、LLR などとの比較
	藤村逸子 (名古屋大)・青木繁伸 (群馬大)
	[P-D-8]
	語彙・文型調査を目的とした『幼稚園の配布文書コーパス』の作成
	長谷川守寿 (首都大)・西尾広美 (国語研)
	[P-D-9]
	固有表現抽出におけるアノテーション手法の比較
	鈴木雅也 (茨城大:学生)・古宮嘉那子 (茨城大)

岩倉友哉 (富士通研)・佐々木稔・新納浩幸 (茨城大)

15:35-15:45	休憩
15:45-16:35	■ロ頭発表 D グループ (2F 講堂)
	[O-D-1]
	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』への情報構造アノテーションの
	分析
	宮内拓也 (国語研・東京外大:学生)・浅原正幸 (国語研)
	中川奈津子 (千葉大・学振)・加藤祥 (国語研)
	[O-D-2]
	読み時間と情報構造について(ちょっとながめ)
16:35-17:00	■ クロージング (2F 講堂)

目次

国語教科書と高校生作文の複文構造比較—従属節の構造と節形式の量的比較—	[O-A-1]	
松本理美 (立命館大:学生)		2
友人への「断り」に対する評価に関する質的考察 —日本語母語話者と中国人日本語	話者の評	
価を通して―	[O-A-2]	
滕越 (東京大:学生)		10
もし小学生が『現代日本語書き言葉均衡コーパス』並みに漢字を使ったら	[P-A-1]	
今田水穂 (文部科学省)		20
コーパス構築における発話アライメントの現状	[P-A-2]	
石本祐一 (国語研)		30
発話文への発話者情報付与の基本設計 —『現代日本語書き言葉均衡コーパス』収録	の小説を	
対象に―	[P-A-3]	
宮嵜由美・柏野和佳子・山崎誠 (国語研)		38
夢梅本『倭玉篇』全文テキストデータベースの構築	[P-A-4]	
高橋大希 (北海道大:学生)・劉冠偉・池田証壽		49
『日本語諸方言コーパス』の構築について	[P-A-5]	
木部暢子・佐藤久美子・中西太郎 (国語研)・中澤光平 (与那国町与那国語辞	典編集業	
務嘱託員)		57
相談における談話構造 ―修辞機能と脱文脈化の観点からの分析―	[P-A-6]	
田中弥生 (国語研・東京大:学生)		69
『UniDic』と『分類語彙表』の見出し対応表データの構築	[P-A-7]	
近藤明日子 (国語研)・田中牧郎 (明治大)		79
『名大会話コーパス』の比較に基づく教室談話における「中途終了型発話」の特徴	[P-A-8]	
矢田真菜 (東京学芸大:学生)		87
『多言語母語の日本語学習者横断コーパス』の母語話者データにおけるタスクと産	出語彙の	
関連	[P-B-1]	
小西円 (国語研)		95
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』に対する分類語彙表番号アノテーションの試行	〒 [P-B-2]	
加藤祥・浅原正幸・山崎誠 (国語研)		104
『日常会話コーパス』プロジェクト―コーパスに基づく話し言葉の多角的研究―	[P-B-3]	
小磯花絵 (国語研)		114
日本語語構成情報データベースの構築	[P-B-4]	
淺尾仁彦 (情報通信研究機構)		120
発話文自動生成のための日本語表現文型辞書の作成	[P-B-5]	
夏目和子 (名古屋大)・刀山将大 (名古屋大:学生)・佐藤理史 (名古屋大)		126
スマホで古辞書 — 『篆隷万象名義』の IDS 検索を例に—	[P-B-6]	
劉冠偉・李媛 (北海道大:学生)・池田証壽 (北海道大)		140

機械翻訳用超大規模辞書データ資源 [P-B-7	
春逼雀來 (日中韓辭典研究所)	. 148
モンゴル語アクセント研究のためのデータベース [P-B-8]
玉栄 (内モンゴル大・国語研)・西川賢哉・前川喜久雄 (国語研)	. 154
多重の読みを持つテキストのコーパス化 [P-B-9]
小木曽智信 (国語研)	. 159
次元形容詞にみる母語話者らしい日本語形容詞の使用 [O-B-1]
西内沙恵 (国語研・立教大)	. 163
日本語コーパスの包括的検索環境の実現に向けて [O-B-2]
前川喜久雄・浅原正幸・小木曽智信・小磯花絵・木部暢子・迫田久美子 (国語研)	. 170
機能語用例文データベース『はごろも』の今後の展開 [O-B-3]
堀恵子 (東洋大・筑波大)・内丸裕佳子 (岡山大)・加藤恵梨 (朝日大)・小西円・山崎誠	Ì
(国語研)・江田すみれ (日本女子大)・建石始 (神戸女学院大)・中俣尚己 (京都教育大)・	,
李在鎬 (早稲田大)	. 180
日本語学習者コーパスの教育応用における留意点—『多言語母語の日本語学習者横断コーバ	`
ス』に見る母語話者 L1 産出データの安定性検証を中心に― [O-B-4	
石川慎一郎 (神戸大)	. 190
漢語の仮名表記—実態と背景— [O-C-1]
間淵洋子 (明治大:学生・学振)	. 201
『日本語歴史コーパス』短単位アノテーション作業効率化に向けた形態素解析用辞書『UniDic]
の段階的特殊化の検討—近松コーパスを例として— [O-C-2	
岡照晃 (国語研)	. 214
全文検索システム『ひまわり』における言語分析支援機能の拡張 $[P-C-1]$	
山口昌也 (国語研)	. 226
児童生徒の「手」作文に於ける経年変化の計量的分析 [P-C-2	
阿部藤子 (東京家政大)・今田水穂 (文部科学省)・宗我部義則 (お茶の水女子大付属	j
中)・冨士原紀絵 (お茶の水女子大)・松崎史周 (日本女子体育大)・宮城信 (富山大) .	. 234
『日本語日常会話コーパス』構築における会話収録方法と進捗状況 [P-C-3	
田中弥生 (国語研・東京大:学生)・柏野和佳子・角田ゆかり (国語研)・伝康晴 (千葉	-
大)・小磯花絵 (国語研)	. 248
『分類語彙表』の類義語と分散表現を利用した all-words 語義曖昧性解消 [P-C-4	
鈴木類 (茨城大:学生)・古宮嘉那子 (茨城大)・浅原正幸 (国語研)・佐々木稔・新納浩幸	.
(茨城大)	. 258
形態素解析ソフトウェア 『Web 茶まめ』の改良と Web API の試作 [P-C-5	
川口寛治・薦田龍輝 (東京電機大:学生)・堤智昭 (東京電機大)	. 265
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を用いた「~ていく」「~てくる」構文の意味分析	1
[P-C-6]	
加藤麟大郎 (東京大・学生)・藤井聖子 (東京大)	273

明治初期教科書『物理階梯』のコーパス作成による語彙の考察	[P-C-7]	
田中牧郎 (明治大)・島田むつみ・髙橋雄太 (明治大:学生)		282
話し言葉コーパスの転記タグ:『多言語母語の日本語学習者横断コーパス』と『日	本語話し言	
葉コーパス』の比較	[P-C-8]	
西川賢哉 (国語研)		288
『日本語日常会話コーパス』の転記基準と作業工程	[P-C-9]	
川端良子 (国語研・千葉大:学生)・臼田泰如・西川賢哉 (国語研)・徳永弘三	子 (国語研・	
東京電機大)・小磯花絵 (国語研)		296
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』と『分類語彙表』を利用した漢字 3 文字略	熟語の抽出	
[P-D-1]		
山崎誠 (国語研)		307
名詞項構造付与データの構築	[P-D-2]	
竹内孔一 (岡山大)		317
『名大会話コーパス』中納言版・ひまわり版公開データの作成	[P-D-3]	
柏野和佳子・西川賢哉・小磯花絵 (国語研)		324
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』に対する節の意味分類情報アノテーション-	-基準策定,	
仕様書作成の必要性について―	[P-D-4]	
松本理美 (立命館大:学生)・浅原正幸 (国語研)・有田節子 (立命館大)		336
『日本語話し言葉コーパス』における発声様式の自動分類	[P-D-5]	
森大毅・藤本雅子 (国語研)・浅井拓也・前川喜久雄 (国語研)		347
近代文語文の通時的変化の分析 ―語種率・品詞率に着目して―	[P-D-6]	
近藤明日子 (国語研)		355
結合の強度を測る指標としての Log-r の有用性:日・英語のバイグラムデータに	基づく MI,	
LLR などとの比較	[P-D-7]	
藤村逸子 (名古屋大)・青木繁伸 (群馬大名誉教授)		364
語彙・文型調査を目的とした『幼稚園の配布文書コーパス』の作成	[P-D-8]	
長谷川守寿 (首都大)・西尾広美 (国語研)		377
固有表現抽出におけるアノテーション手法の比較	[P-D-9]	
鈴木雅也 (茨城大:学生)・古宮嘉那子 (茨城大)・岩倉友哉 (富士通研)・佐々	木稔・新納	
浩幸 (茨城大)		385
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』への情報構造アノテーションの分析	[O-D-1]	
宮内拓也 (国語研・東京外大:学生)・浅原正幸 (国語研)・中川奈津子 (千葉	大・学振)・	
加藤祥 (国語研)		404
読み時間と情報構造について(ちょっとながめ)	[O-D-2]	
浅原正幸 (国語研)		416

発表論文